



加斗っ子だより

令和6年度 第12号

R7. 3. 19

文責：松井

令和6年度 卒業証書授与式

3月14日に卒業証書授与式を行い、9名の6年生が加斗小学校から巣立ちました。学校のリーダーとしてすばらしい活躍をしてくださいました。6年生といえば、学校林を中心としたみどりの少年団の活動が思い出されます。学校林を豊かな森・みんなに愛される森にするために様々な活動に取り組み、多くの方々や地域とつながることができました。これらの活動は下級生にも引き継がれ、未来へつながっていくと思います。

卒業式では、卒業生に「挑戦」について話をしました。以下、話の一部です。

「新しく始まる中学校生活では、新しい挑戦がたくさんあるでしょう。その挑戦は、楽しい挑戦だけではありません。時には苦しいことやつらいことに挑戦しなければならないこと、迷うこともあるでしょう。そんな時こそ後悔しないように一歩踏み出し、前向きに挑戦してください。一歩踏み出した先には、今までとは違う新しい景色がきっと広がっているはずです。この一歩が、これからの新しい時代を生きていくみなさんの可能性を広げることにつながっていきます。(中略)

卒業生のみなさん、たくさんのことに挑戦し、自分の可能性を大きく広げる中学校生活にしてください。」



Kato Buckのみなさま、すてきなフォトボードの設置、ありがとうございました。

コミュニティセンターからも、きれいなお花を飾っていただきました。ありがとうございました。

下記のQRコードから加斗小学校ホームページをご覧ください。



3月の生活目標 「1年のしめくりをしっかりとしよう」



24日の修了式をもって、今年度が終了します。この1年で子どもたちは大きく成長しました。私がよくなったと感じていることを一つ紹介します。毎朝、見守り隊の方と一緒に子どもたちへの声かけ、あいさつを続けてきました。4月頃はあいさつの声が小さく、下を向いたり恥ずかしそうにしたりしていましたが、遠くからでも大きな声であいさつしたり、目を合わせてあいさつしたりできる子が増えてきました。続けてきてよかったと感じています。今月の生活目標の中に「自分から進んであいさつしよう」があります。地域での子どもたちのあいさつはいかがでしょう。

25日から春休みになります。天気もよくなり、子どもたちが外出することも増えると思います。引き続き地域での声かけ、見守りをお願いいたします。

感謝の気持ちを込めて

7年間、加斗地区そして加斗小学校の子どもたちをあたたく見守ってくださった山形さんに、感謝の気持ちを伝える会を行いました。子どもたちから本当に慕われていました。卒業した6年生は、保育園の頃からお世話になっていたことになります。「いってらっしゃい。」「お帰り。」私たちは山形さんから、いつも元気をもらっていました。とてもさびしくなりますが、新天地でもご活躍ください。本当にありがとうございました。



パトロール隊総会

2月27日にパトロール隊総会を開催し、1年生が「大きなかぶ」の音読劇を披露しました。国語での学習を生かし、自分たちのアイデアも入れたオリジナル劇となりました。1年生のせりふ、動き、すべてがかわいらしく、見ていて楽しくなりました。また、この1年での大きな成長を感じることができました。

雨の日も風の日も、子どもたちの登下校を温かく見守っていただき、ありがとうございました。



ご家庭・地域みなさまへ

本年度も本校の教育活動に対して多大なるお力添えをいただき、ありがとうございました。子どもたちの健やかな成長を願い、次年度も教職員一同、力を合わせてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

